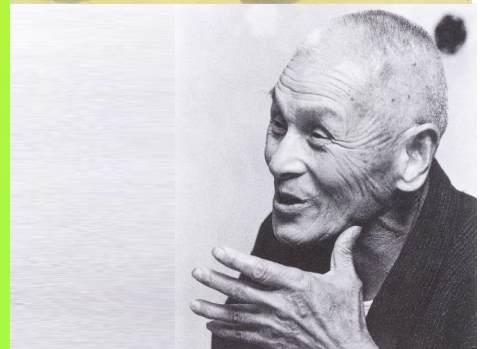




炭坑の語り部

山本作兵衛の世界

釧路市立博物館 田川市石炭・歴史博物館 交流企画展



平成 20年 11月15日(土) - 12月21日(日)

◆ 企画展は無料でご覧いただけます

◆ 開館時間 9時30分～17時

◆ 休館 毎週月曜日・11月23日(日・祝)・12月17日(水)

関連行事

NHKアーカイブス「筑豊の炭坑」番組上映会

番組：ある人生「ぼた山よ」(1966年)・「坑道一片隅の100年」(1967年)

博物館講堂にて パネルディスカッションを同時開催

11月16日(日) 13時30分～15時30分 (入場無料)

主催 NHK釧路放送局・釧路市立博物館

映画上映会・講演会「炭鉱(ヤマ)に生きる」

上映作品 「炭鉱(ヤマ)に生きる」(2004年・萩原吉弘監督作品)

講演「筑豊炭田と山本作兵衛」(田川市石炭・歴史博物館学芸員 福本寛氏)

11月30日(日) 13時30分～15時45分 (入場無料) 博物館講堂にて

主催
釧路市立博物館

共催
田川市石炭・歴史博物館

後援
NHK釧路放送局
西日本新聞筑豊総局
北海道新聞釧路支社
釧路新聞社

釧路市立博物館

釧路市春湖台1-7 電話 0154-41-5809

山本作兵衛 の世界

明治以降、日本の近代化を推し進めたエネルギーは石炭。釧路、空知、常磐、三池などの各炭田と共に、筑豊炭田（福岡県）は一大石炭生産地となりました。

明治・大正・昭和の筑豊炭田に生きた山本作兵衛（1891- 1984）。彼が遺した炭坑記録画は、炭坑の労働と生活風景を今に伝える貴重な文化財です。それらは現在、炭坑節発祥の地としても知られる福岡県田川市の「田川市石炭・歴史博物館」に584点が所蔵されており、福岡県指定有形民俗文化財に指定されています。

田川市石炭・歴史博物館では開館25周年と「二本煙突」（炭坑節に唄われる煙突）の築100年を記念し、11月1日から12月7日の日程で山本作兵衛に関する特別企画展が開催されますが、釧路市立博物館でも「交流企画展」として、これらの炭坑記録画から約220点（複製画）を展示いたします。貴重な記録としてだけでなく、一介の坑夫が描いた素朴な絵画としての魅力にも迫ります。

また、炭鉱労働や生活風景について、産炭地同士の共通性、一方で九州と北海道、筑豊と釧路の地域性や、その背景にある歴史についても掘り下げてみたいと思います。



【関連行事】

● NHKアーカイブス“筑豊の炭坑”番組上映会

と き 11月16日(日) 13:30～15:30
 ところ 釧路市立博物館 講堂 (入場無料)
 番組名 ある人生「ばた山よ」(1966年)
 ドキュメンタリー「坑道-片隅の100年」(1967年)
 内容 NHKでかつて放送された、筑豊炭田や山本作兵衛についての番組。NHKアーカイブスより。

上映後、パネルディスカッションを行います

パネリスト 高崎 守 氏 (太平洋炭鉱管理職釧路倶楽部 前会長)
 皆月 昭則 氏 (釧路公立大学経済学部 准教授)
 井上 利秋 氏 (NHK釧路放送局長)
 コーディネーター 石川 孝織 (釧路市立博物館 学芸員)
 主 催 NHK釧路放送局・釧路市立博物館

● 映画上映会・講演会「炭鉱(ヤマ)に生きる」

と き 11月30日(日) 13:30～15:45
 ところ 釧路市立博物館 講堂 (入場無料)
 作品 「炭鉱(ヤマ)に生きる」(2004年) 70分
 萩原吉弘監督／田中直樹ほか企画作品
 内容 筑豊や山本作兵衛、そして炭鉱に生きた人たちを追ったドキュメント映画。語り是小沢昭一。

上映後、講演会を行います

演 題 「筑豊炭田と山本作兵衛」
 講演者 福本 寛 氏 (田川市石炭・歴史博物館 学芸員)

【同時期開催／福岡筑豊】

★ 二本煙突百周年記念・開館25周年記念 特別企画

炭坑(ヤマ)の語り部 山本作兵衛の世界

584の物語

11月1日(土)～12月7日(日) 9:30～17:30

【第一会場】田川市石炭・歴史博物館

【第二会場】田川市美術館

釧路市立博物館

釧路市春湖台1-7 TEL 0154-41-5809

ホームページは

釧路市立博物館 で をクリック